

アスパラガス栽培管理(R3.2.)

(有) 丸 富

1月は朝晩の冷え込みや寒気による降雪があったものの、比較的天気よかった。春芽収穫のための準備作業は、緊急事態宣言下でも順調に進んでいた。

萌芽後に

春芽が萌芽したら、直接若茎に葉面散布して、若茎の伸長を促す。若茎を早く収穫できると、次の若茎が伸びるので、収穫量が増える。

伸長促進に**笑顔 1,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を葉面散布する。(萌芽～収穫までに3回散布)
灌水・散水で**天地の恵み 300 cc(又は笑顔 100 cc)/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**を施用する。

病害対策

病害が発生した株はできる限り取り除き、その株又はその周辺株を防除する。

病害対策に**ハイプロ**を周辺株の土に混和する。その後、**サンミネーラ 5,000 倍**と**天然ミネラル(又は酸カル) 2,000 倍**を散水する。

有害ガスの除去

地温が上がると、有機質肥料や未熟な堆肥から、有害ガスが発生することがあるので、注意する。

有害ガスの除去に**G バランス細粒 10 kg/10a**を撒布する。(3～4ヶ月間有害ガスを除去する。)

灌水による有害ガス除去は**G バランスDF 1 kg/10a**を灌水する。(30～40日間有害ガスを除去する。)

害虫対策

害虫はがさーナーにより焼却殺虫しているが、焼却不足や越冬により地温上昇とともに繁殖することがある。ハウス周辺環境により、ハウス周辺から飛び込みもあるので、注意して観察する。

害虫防除前に**バイオアクト TS 50～100cc/10a**を灌水し、害虫を地上部へ追い出して、防除する。

害虫防除時に**バイオアクト TS 2,000～3,000 倍**又は**ストッパー-雅 1,000 倍**を混用散布する。

立茎前に

春芽を適量収穫した後、株に勢いを残して立茎を行う。

立茎前に**バイオシャングリーン 3 kg(又は天地の恵み 1 kg)/10a**と**サンミネーラ 100g/10a**を灌水する。

追肥(液肥)

土壤環境、並びに年数、根の働きによっても増減する。

プロ液肥 0.5～1 ℓ /10a

時を越えた贈り物 100～200 cc/10a

サンミネーラ 50 cc/10a

ストッパー-雅(又はバイオアクト TS) 100cc(50cc)/10a

5～10日ごとに灌水する場合

※収穫量や土壤条件、天候によって加減する。

※サンミネーラの代わりにシリアップ 100～150 cc、天然ミネラル 100～200 cc、海藻のエキス 50gでもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 0942 - 65 - 0123 (TEL)

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付) 携帯 090-3328-7603 (富松まで)